



お祭りの季節がやって来た！
第23回白沢ふるさとまつり

7月17日(日)

道の駅白沢おまつり広場で開催されました。町内7地区から集まったみこしの渡御とまんだの競演、そして白沢町みこしの渡御も行われ、威勢のいい掛け声が夏空の下、響き渡りました。

会場では、地域特産物の提供や白沢産新鮮野菜の無料配布のほか、二荒太鼓の力強い演奏や上州真田武将隊によるアトラクションが行われ、大いににぎわいました。

沼田に新名物「小松姫コロッケ」が誕生

小松姫コロッケ&サクッと散策真田マップ
企画報告会

7月1日(金)

観光客に沼田の市街地を散策してもらおうと、利根商業高校パソコン部の生徒が企画した、小松姫コロッケ(小松菜と鶏肉が具材)とサクッと散策真田マップの企画報告会が行われました。

小松姫コロッケは、市内3店舗(木村精肉店・角田精肉店・山口精肉店)で販売され、サクッと散策真田マップは、沼田駅・上州沼田真田丸展会場・観光案内所(沼田公園内)に設置されます。



花火が繋ぐ人の心
沼田絆塾花火教室

6月11日(土)

沼田花火大会実行委員会が花火のもぎ玉作成体験教室を開催しました。参加したのは市内11校の小学生児童たち。作成の指導を受けながら花火の歴史や打ち上げの仕組み、玉の構造などを学びました。

また、後半では体の使い方教室を行い、健康に生活していくための正しい体の使い方を、体を動かしながら楽しく学び絆を育みました。



味も形も3店舗こだわりの小松姫コロッケ

YOROZU
よろずとーく 110
TALK

日本チェーンソーアート競技大会
ビギナークラス優勝

入澤 安彦さん
(発知新田町)

Yasuhiko Irisawa
チェーンソーアート奥利根
<http://blog.goo.ne.jp/chainsawart>

どんな角度からでもいい
作品に親しみを感じてもらえたら



「森と水が豊かな沼田は、アウトドアマンにとって楽しく住みやすい場所です。チェーンソーアートの舞台としても思われています」
語るのは入澤安彦さん。あるテレビ番組の視聴からチェーンソーアートの世界にのめり込み、趣味にとどまらず競技大会などでも活躍している。
「芸術性と造形力、丸太の特徴を生かした作品作りが大会では求められます。削り出す様子は見てて迫力がありますよ」
林業の技術を芸術へと昇華したチェーンソーアート。山や自然業界への関心を投げかける手段としても注目される。



作業場に並ぶ入澤さんの作品

「環境系イベントで制作を披露するといった例も多くあります。観客を引きつけるパフォーマンスになりますからね。見た人が身近な自然環境に目を向ける。そんなきっかけになればいいですね」
アートのみならず、さまざまな可能性を語る入澤さん。こんな力もあるという。
「木のぬくもりに癒やしを感じるといふ人がいます。森林セラピーという言葉もありましたね。不思議ですが科学でも証明されているそうですよ。どの角度からでもいい。作品に親しみを感じてもらえたらうれしいです」
このほかエネルギー対策や教育など、各分野から山や森が再注目されている。
今年から8月11日を「山に親しむ日」と銘打ち、新たな祝日として「山の日」が設置された。祝日を機に、その役割や活用などを学ぶ良い機会となりそうだ。

消防団員紹介 No.14

地域の守り手として活躍する消防団員の皆さんをご紹介します。

市消防団では多くの入団希望者を募集しています。

問い合わせ 市消防団本部(防災対策課消防係内)☎内線3363へ

沼田市消防団 第3分団第3部(池田地区：秋塚町)部長 齋藤隆史さん

第3分団第3部部長の齋藤です。
いつも地域の皆さんに大変お世話になり、感謝しております。
第3分団第3部は池田地区の秋塚町を管轄しています。
当部は、団員の確保に非常に苦慮しており、消防水利の点検や訓練など少ない人数の中で取り組んでいる状況です。
今後とも地域の安全安心のため、全力を尽くしますので、ご協力をお願いいたします。
なお、消防団員募集中ですので、併せてよろしく願いいたします。



第3分団第3部の皆さん

ぬまたフオートちゃんぽん

